

～2025年は国際協同組合年です～



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

かながわC☺-ネット通信 特集号

～会員組織紹介～

第3回

2025国際協同組合年(IYC2025)の取り組みとして、かながわCo-ネット会員組織相互の理解を図るため、2025年1月より順次会員組織の紹介をしています。

なお、紹介記事は10回に分けて発信していきます。

2025年3月12日発行

目次

- P 2 横浜農業協同組合
- P 3 県央愛川農業協同組合
- P 4 神奈川高齢者生活協同組合
- P 5 東京工芸大学生生活協同組合
- P 6 横浜市漁業協同組合
- P 7 平塚市漁業協同組合
- P 8 さがみはら津久井森林組合
- P 9 神奈川県福祉共済協同組合
- P10 神奈川県労働者福祉協議会

かながわC○-ネット（神奈川県協同組合連絡協議会） 会員・アドバイザー 86 組織（順不同・2024 年9月 30 日）

【農業協同組合】 19 組織

横浜農業協同組合
 セレサ川崎農業協同組合
 よこすか葉山農業協同組合
 三浦市農業協同組合
 さがみ農業協同組合
 湘南農業協同組合
 秦野市農業協同組合
 厚木市農業協同組合
 県央愛川農業協同組合
 かながわ酪農協同組合
 かながわ西湘農業協同組合
 相模原市農業協同組合
 神奈川つくい農業協同組合
 神奈川中央養鶏農業協同組合
 神奈川県農業協同組合中央会
 神奈川県信用農業協同組合連合会
 全国農業協同組合連合会神奈川県本部
 全国共済農業協同組合連合会神奈川県本部
 神奈川県厚生農業協同組合連合会

【森林組合】 9 組織

さがみはら津久井森林組合
 清川村森林組合
 愛川町森林組合
 伊勢原市森林組合
 秦野市森林組合
 松田町森林組合
 南足柄市森林組合
 小田原市森林組合
 神奈川県森林組合連合会

【信用金庫】 1 組織

城南信用金庫

【生活協同組合】 23 組織

神奈川高齢者生活協同組合
 生活協同組合うらがCO-OP
 生活協同組合ユーク
 生活協同組合ナチュラルコブ・ヨコハマ
 生活協同組合パルシステム神奈川
 生活クラブ生活協同組合・神奈川
 福祉クラブ生活協同組合
 全日本海員生活協同組合
 富士フィルム生活協同組合
 医療生協かながわ生活協同組合
 神奈川北央医療生活協同組合
 神奈川みなみ医療生活協同組合
 川崎医療生活協同組合
 麻布大学生生活協同組合
 宇宙科学研究所生活協同組合
 神奈川大学生生活協同組合
 東京工芸大学生生活協同組合
 横浜国立大学生生活協同組合
 横浜市立大学生生活協同組合
 こくみん共済 coop 神奈川推進本部
 やまゆり生活協同組合
 中央労働金庫 神奈川県本部
 神奈川県生活協同組合連合会

【働き方の協同組合】 4 組織

労働者協同組合ワーカーズコブ・センター事業団神奈川事業本部
 神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
 特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ協会
 企業組合ワーカーズコブ・キュービック

【アドバイザー】 (50 音順) 8 名

佐藤幸也 関東学院大学教授 白石正彦 東京農業大学名誉教授
 高橋 巖 日本大学教授 田代洋一 横浜国立大学・大妻女子大学名誉教授
 田中夏子 農園 Vento e terra 園主 富沢賢治 一橋大学名誉教授
 藤本俊明 武蔵野大学客員准教授 古沢広祐 国学院大学客員教授

【漁業協同組合】 16 組織

横浜市漁業協同組合
 横須賀市東部漁業協同組合
 長井町漁業協同組合
 みうら漁業協同組合
 三和漁業協同組合
 湘南漁業協同組合
 小坪漁業協同組合
 腰越漁業協同組合
 江の島片瀬漁業協同組合
 茅ヶ崎市漁業協同組合
 平塚市漁業協同組合
 大磯二宮漁業協同組合
 小田原市漁業協同組合
 真鶴町漁業協同組合
 神奈川県内水面漁業協同組合連合会
 神奈川県漁業協同組合連合会

【中小企業等協同組合】 2 組織

神奈川県福祉共済協同組合
 神奈川県中小企業団体中央会

【関係団体】 12 組織

神奈川県労働者福祉協議会
 特定非営利活動法人参加型システム研究所
 神奈川県消費者団体連絡会
 共栄火災海上保険株式会社京浜支店
 株式会社グリーンピア
 株式会社神奈川県農協情報センター
 株式会社神奈川県農協茶業センター
 株式会社農協観光神奈川エリアセンター
 丸福水産株式会社
 公益財団法人かながわ生き生き市民基金
 NPO 法人全員参加による地域未来創造機構
 神奈川県協同健康保険組合

※今回紹介する組織にはマーカーを引いております。

■横浜農業協同組合(JA横浜)

■組織概要

J A横浜は、「食」と「農」を基軸に地域密着型の協同組合として、横浜農業の振興や安心・安全な農畜産物の提供のほか、地域社会に貢献する SDGs の達成に向けた取り組みなど、人と自然を大切にし、社会の発展と豊かな暮らしの実現を目指しています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

「農家のもったいないを集めました」をキーワードとして、市内農家から買い取った規格外野菜を販売する「やる J A んマルシェ」を通じて、フードロス削減と市内農産物の消費拡大に取り組んでいます。今年度は神奈川県漁連や生協ユーコープと連携した同イベントの開催も実現しました。今後は国際協同組合年を契機に、さらなる協同組合間の連携強化に注力し、相互に協力しながら持続可能な地域社会の発展を目指します。

■ホームページの QR コード



(<https://ja-yokohama.or.jp/>)



(マルシェ出店の様子)



(規格外の果実等を活用したオリジナル商品も開発)

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：経営企画本部

TEL：045-414-0008

E-mail：ML-KEIEIKIKAKU@ykh.kn-ja.or.jp

■県央愛川農業協同組合(JA県央愛川)

■組織概要

当JAは、昭和57年に中津・高峰・愛川町の3つの農協が合併し誕生しました。西部には仏果山を最高峰とする山々、町の中心を流れる中津川など自然と調和した美しい町です。組合員の営農と生活を守り、地域社会のニーズに応えることで、持続可能な地域づくりに貢献します。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

お互いに助け合い、悩みや課題に取り組むことで一人では実現できないことも協同の力で、組合員の生産や暮らしを守り向上させてまいります。その達成に向けては、当JAのみでは叶わないこともあるため、Co-ネット会員さんに連携をお願いする場合があります。協同の力を合わせ、豊かで安心できる生活を組合員に提供してまいります。

■ホームページのQRコード



ホームページ



Instagram



組合員が講師を務めた農業研修



地域の高齢者を対象にした社会福祉活動

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：総務部総務課 徳田

TEL：046-286-2111 E-mail：soumu-in@ka.kn-ja.or.jp

■ 神奈川高齢者生活協同組合

■ 組織概要

神奈川高齢者生活協同組合は、「仕事・福祉・生きがい」の3つの柱で「福祉のまちづくり」の実現をめざしています。介護保険制度創設の2000年に県の認可を受け、現在は県内の訪問介護8事業所・通所介護3事業所を運営し、生活支援サービスや福祉有償運送も実施しています。

■ Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

私たちの中核事業である介護事業は、人材不足・高齢化・物価高騰の影響から倒産や休業に追い込まれる事業者が急増しています。2024年度介護保険制度改定により、訪問介護サービスの「基本報酬」が引き下げられました。厳しい環境の中でも「自分らしい在宅生活」を最期まで支援する地域包括ケアの担い手の使命として、制度の見直しを求めて情報発信していきます。平和とくらしを守る協同組合としての役割を発揮できるよう、皆さまとの交流を深め、連携していきたいと思ひます。

■ ホームページの QR コード



神奈川高齢者生活協同組合
ホームページ



神奈川県高齢者生活協同組合の合言葉



左) 訪問介護事業所: ケアステーションいたど (伊勢原市)
右) 通所介護事業所: デイあやとり (相模原市)

■ 協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者: 事務局・田中

TEL: 045-663-8825

E-mail: kanagawa-coop@koureikyoku-k.com

■東京工芸大学生生活協同組合

■組織概要

東京工芸大学の職域生協で、厚木キャンパス(購買・食堂)、中野キャンパス(購買)の両キャンパスの教職員、学生等によって構成される、1993年12月設立、94年4月より営業開始の比較的若い大学生協です。

組合員数は25年2月現在睡眠組合員含め約4250人です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等(自由に)

大学生協は一年間の半分しか学生組合員が大学にこない中での営業となり、コロナ以降学生の部活等の組織活動も縮小したままのため、過去よりさらに閑散期が長くなっています。新学期の事業など含め供給伸長の取り組みを行っていますが、上記の理由や物流コストの問題もあり、特に食事業が年々厳しさを増しています。

県内食材や地域生協との協力などで何か活路を見いだせないと、供給する商品・食材が仕入れられないという状況がすぐ近くにきているのが現状です。

大学生協の火を消さないために、また将来の各生協の組合員候補である学生支援のためのご協力をいただける場合はご連絡をいただけますと幸甚です。

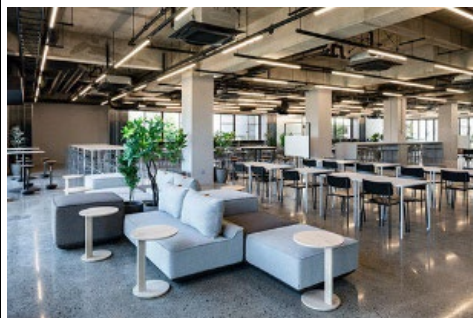
■ホームページのQRコード



●厚木キャンパス

新入生歓迎企画「ごしんぼくかい」

*大学内の「ご神木」から



●8号館食堂

2023年9月改装終了

24年度はコロナ、改装を経て、通年を通して通常営業を行えた久しぶりの1年になりました。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：秋山 純平

TEL： 046-242-8271

E-mail： tpu_coop@kougei-coop.or.jp

■横浜市漁業協同組合

■組織概要

横浜市漁業協同組合は、漁業権を持たない漁協として出発し、資源管理を推進する漁協活動に取り組みながら、昭和63年には海苔養殖の区画漁業権を得るなど、都市港湾を漁場とする問題等様々な問題を抱えながらも持続可能な漁業を目指し積極的な活動を行っている。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

横浜市漁業協同組合としては地球温暖化の影響を受けた海水温の上昇に伴う、赤潮の増加などに苦しみ、水揚げされる漁獲物も20年前とは様変わりしており、当組合としても赤潮による貧酸素水塊の解消に向け、微力ながらベイサイドマリーナで藻場を作り東京湾の自然を守る活動を行っております。

このような活動は単協ではなかなか出来るものではありません、私たちもNPO法人と共にこのような活動を進めております。

■ホームページのQRコード



現在の主力水揚げ品である油ののった太刀魚

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：本所 置田純也

TEL：045-701-2044

E-mail：hama-gk@gol.com

■組織名 平塚市漁業協同組合

■組織概要

平塚市漁業協同組合は、神奈川県平塚市に拠点を置く漁業協同組合です。相模湾に面した平塚新港と相模川河口部にある須賀港を拠点に、定置網漁業、しらす船びき網漁業、刺し網漁業を営んでいます。「ひらつかタマ三郎」が漁業PRキャラクターとして活躍しています。新鮮な魚介類を市民に届けるとともに、エンターテインメントな漁港として皆様が訪れたくなる漁港を目指しています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

平塚の豊かな漁港や海岸には、新鮮な魚介類や美しい景観など、様々な魅力とポテンシャルが存在します。しかし、漁業を取り巻く環境は厳しく、資源の減少など課題も多いです。

そこで、当組合では、これらの課題解決に向け、他の団体と連携を強化しています。地元の飲食店や観光業者と協力して新たな魅力を発掘したり、教育機関と連携して子供たちに海や魚の魅力を伝えたりするなど、様々な取り組みを進めています。

漁港や海岸のポテンシャルを最大限に活かし、関係団体と連携しながら課題を克服することで、平塚の漁業を未来へと繋いでいきます。皆様、一緒に前へ進めましょう。

■ホームページのQRコード



SDGs海の豊さを守ろう！

低未利用魚を活用した新商品！地魚の煮付けシリーズ(常温・長期保存可能商品)

おススメは熱々ごはんON。



毎月1回開催、お魚直売会と漁港マルシェ！同日開催で漁港に賑わいを。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：伏黒（ふしくろ）

TEL：0463-21-0146

E-mail：info@jf-hiratsuka.org

■組織名 さがみはら津久井森林組合

■組織概要

日本の国土は約7割が森林で、その約7割が個人所有する私有林です。当森林組合は、森林組合法によって設立され森林所有者が組合員（1,484名）となって組織されている協同組合です。

当森林組合には、高い林業技術を持ったスタッフが充実しており、組合員や地域の森林づくりや森林経営の要望に応じています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

さがみはら津久井産材として、原木生産販売や木材加工用品の利用拡大に取り組んでいます。また、相模原市とJクレジット事業、木質バイオマス事業に協力しています。

■ホームページのQRコード



ホームページ
さがみはら津久井森林組



伐採した木を玉切中



伐採中

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者： 管理課 西野誠一

TEL：042-784-1140

E-mail：tukuikumiai@abox3.so-net.ne.jp

■ 神奈川県福祉共済協同組合

■ 組織概要

神奈川県福祉共済協同組合（福祉共済）は、中小企業等協同組合法を根拠法として、“神奈川県内の中小事業者”のために共済事業を運営しております。組合員数は、6,343 事業所、被共済者数は 34,092 人となっております。

我々のミッション（使命）である“かながわ”の「こころ豊かな暮らし」を実現するために、経済的な備えとしてのケガ・病気の保障（共済による保障）と企業で働く従業員の皆さまの福利厚生サービスの充実を図るといった 2 本柱で、企業の福利厚生を充実すべく活動しております。

国内企業のうち中小企業の占める割合は、99%以上。

だからこそ、働いている会社の大小によって将来の夢や生活が変わるようなことがあってはならないと考えます。

「中小企業で働く人々とそのご家族を、福利厚生を通して守る！」それが私たち福祉共済の想いです。

■ Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

福祉共済では、組合員同士の輪を活かし、組合員や地域の経済団体と連携し、ビジネスマッチングサービスも展開しており、今、力を入れている活動になります。

“神奈川県内における地域課題の解決”といった志を同じくする Co-ネット会員組織の皆さまと互いに知識や経験を共有させていただき、連携していきたいと考えております。

単協だけでは実現できない、新たな可能性を模索することで、地域社会全体の福祉向上に貢献できることを信じています。

■ ホームページの QR コード



神奈川県福祉共済協同組合について

《ミッション》…使命



私たちは、神奈川県下の中小事業者の皆さまに、
魅力ある福利厚生を提供するとともに、
地域経済の発展に貢献することにより、
“かながわ”の「こころ豊かな暮らし」を実現します。

弔慰金・見舞金として、従業員の万が一への備え

ケガ・病気の保障

従業員のワーク・ライフ・バランスの安定の為に

福利厚生サービス

企業の「福利厚生」を福祉共済で充実すべく活動しております

■ 協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：共済事務局 経営管理課 中嶋大樹

TEL：045-228-0774

E-mail：dnakashima@navida.ne.jp

■組織名 神奈川県労働者福祉協議会(神奈川県労福協)

■組織概要

神奈川県労福協は、加盟団体が協力し合って、“助け合い・支え合い”をキーワードに共助・共益の諸活動・事業を充実させるとともに、広く市民・県民の福祉に結びつく取組みをすすめています。理念は「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会」です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

生活を生涯にわたって支える福祉運動として、「自助」「共助」「公助」の実現を図る組織です。具体的には、自治体などへの政策制度要請の取り組み、生活相談などのライフサポートセンター運営や奨学金制度の改善・多重債務対策、貧困問題などに関わるフードバンク活動などさまざまな活動を行っています。2030年にめざす社会像として「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で安心して働きくらせる持続可能な社会」をめざしています。

■ホームページの QR コード

【神奈川県労福協のホームページ】



【神奈川県労福協の Facebook】



【タオール本運動】



【フードドライブ活動】

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：中村 誠

TEL：045-227-6290

E-mail：nakamura@kanagawarofukukyo.com